

ツール・ド・北海道2017 第1ステージコース図

9月8日(金) 函館市~木古内町~上ノ国町~江差町~厚沢部町~北斗市(162km)



第1ステージは、函館市(函館競輪場前)からスタートして、市内の「教育大通」など5.6kmの区間をパレード走行した後、港町1丁目からアクチュアルスタートします。函館湾沿いに走る国道228号に入ると左手に函館山、遠くに津軽海峡を望みながら23年ぶりに木古内町までの美しい海岸線を疾走します。木古内町から道道5号(江差木古内線)に入って山間部を走行し、新吉堀トンネルを抜けて上ノ国町湯ノ岱温泉街で中間スプリントを競った後、上ノ国町役場前で補給を受け、日本海沿岸を北上して江差町に入ります。歴史の香り漂う街並み「いにしえ街道」を駆け抜け国道227号に入り、厚沢部町を通過して中山トンネル手前(標高337m地点)で最初の山岳ポイントを競います。さらに北斗市に入ってきじひき高原に通じる坂を駆け上り、匠の森公園入口手前(標高240m地点)で二度目の山岳ポイントを競った後、急勾配で狭い下り坂が続く匠の森公園内のコースを下り切って昨年開通した北海道新幹線の高架下をぐり抜け、北斗市(運動公園前)でフィニッシュする162kmのコースです。

- 凡例 Legend
-  スタート Start
 -  ホットスポット Hot spot
 -  山岳ポイント King of Mountain
 -  補給所 Feed zone
 -  フィニッシュ Finish